



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月11日

上場会社名 新日本電工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5563 URL <http://www.nippondenko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白須 達朗
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 上 直 TEL 03-6860-6800
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	27,466	△24.9	3,953	—	3,384	—	2,143	—
2019年12月期第2四半期	36,551	△2.5	△406	—	△779	—	△1,467	—

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 1,853百万円 (—%) 2019年12月期第2四半期 △1,770百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	14.62	—
2019年12月期第2四半期	△10.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	87,413	56,152	64.2
2019年12月期	85,224	54,268	63.6

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 56,091百万円 2019年12月期 54,206百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日発表の「業績予想の公表並びに剰余金の配当（中間配当）見送り及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	△29.1	5,000	—	3,500	—	1,500	—	10.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日発表の「業績予想の公表並びに剰余金の配当（中間配当）見送り及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 2 Q	146,775,767株	2019年12月期	146,568,067株
② 期末自己株式数	2020年12月期 2 Q	1,509株	2019年12月期	1,324株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 2 Q	146,612,323株	2019年12月期 2 Q	146,460,239株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づき算定しており、多分に不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と大きく異なる場合があります。上記の予想に関する事項につきましては、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(2020年1月1日から2020年6月30日)における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、経済活動が大幅に抑制されたことから極めて厳しい状況で推移しました。日本経済においても、世界経済と同様に急激な悪化が継続し、製造業・非製造業に関わらず景気回復の兆しが見えず、先行きの不透明感が高まる状況となりました。

こうした状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ24.9%減少し27,466百万円(前年同期実績36,551百万円)となりましたが、2019年末に実施した棚卸資産評価による帳簿価額切り下げにより原材料コストが大きく低減したこともあり、営業損益は3,953百万円の利益(同406百万円の損失)、経常損益は3,384百万円の利益(同779百万円の損失)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は2,143百万円の利益(同1,467百万円の損失)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(合金鉄事業)

当第2四半期連結累計期間における世界の粗鋼生産量は、持ち直しの動きが見られる中国を除いては軒並み前年同期と比べ減少しており、8億7,677万トンと5.5%の減少となりました。また、国内粗鋼生産量は、大手高炉メーカーによるバンキング実施などの影響もあり4,312万トンと前年同期と比べ17.4%の減少となりました。

こうした状況の中、主力製品である高炭素フェロマンガンの製品市況は概ね当初想定に近い形で推移したものの、前年同期と比較して販売数量は大幅な減少となりました。一方で第1四半期と同様に、2019年末に実施した棚卸資産評価による帳簿価額切り下げにより原材料コストは大きく低減しました。

以上の結果、合金鉄事業の当期業績は、売上高は前年同期を下回りましたが、営業利益は前年同期を上回りました。

(機能材料事業)

電池材料の販売は、住友金属鉱山からの製造受託事業は軌道に乗ったものの、新型コロナウイルスの感染拡大による自動車産業の落ち込みにより、ハイブリッド車向け水素吸蔵合金の販売が減少したことに加え、一部製品の前倒し販売による一時的な販売増加が無くなった影響で、前年同期を下回りました。

酸化ジルコニウムの販売は、電子部品向け需要が堅調で前年並みとなりました。

フェロボロンの販売は、主力のアモルファス向けが減少し、前年同期を下回りました。

以上の結果、機能材料事業の当期業績は、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

(環境事業)

環境システム事業につきましては、モバイル型のイオン交換樹脂塔の販売は堅調に推移しましたが、エネファーム用のイオン交換樹脂の販売が減少したため、売上高は前年同期を下回りました。一方、営業利益は、原価及び管理費などの減少により前年同期を上回りました。

中央電気工業の焼却灰溶融固化処理事業につきましては、第1四半期に実施した灰溶融炉の修繕工事からの立上げ及びその後の操業もほぼ計画通り推移したことから、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

以上の結果、環境事業の当期業績は、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

(電力事業)

FIT(再生可能エネルギー固定価格買取制度)を利用した売電事業として、昨年2月に第3発電所が稼働し、当第2四半期連結累計期間は、全期間で2ヵ所の水力発電所による発電体制となったことに加え、例年より降雨量が多く、発電に十分な水量を確保することができました。

以上の結果、電力事業の当期業績は、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

(その他)

その他につきましては、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、2020年5月15日に発表しました「2020年12月期 第1四半期決算短信」の内容を修正いたしました。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の公表並びに剰余金の配当(中間配当)見送り及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,599	9,302
受取手形及び売掛金	16,800	14,231
商品及び製品	12,086	15,543
仕掛品	349	258
原材料及び貯蔵品	11,878	11,984
その他	952	865
貸倒引当金	△22	△12
流動資産合計	49,645	52,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,646	4,701
機械装置及び運搬具(純額)	6,672	8,269
土地	5,298	5,298
リース資産(純額)	3,857	3,765
建設仮勘定	641	115
その他(純額)	316	308
有形固定資産合計	21,433	22,460
無形固定資産	148	146
投資その他の資産		
投資有価証券	11,313	9,800
繰延税金資産	316	459
長期貸付金	1,863	1,833
その他	503	542
投資その他の資産合計	13,997	12,634
固定資産合計	35,579	35,241
資産合計	85,224	87,413

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,792	4,723
短期借入金	9,000	4,000
1年内返済予定の長期借入金	897	1,458
リース債務	131	135
未払法人税等	93	441
賞与引当金	153	138
事業整理損失引当金	314	308
設備関係支払手形	411	55
その他	4,283	3,648
流動負債合計	21,077	14,910
固定負債		
長期借入金	4,090	10,524
リース債務	4,585	4,535
繰延税金負債	371	358
退職給付に係る負債	293	453
その他	538	479
固定負債合計	9,878	16,351
負債合計	30,956	31,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,042	11,057
資本剰余金	21,397	21,412
利益剰余金	22,170	24,314
自己株式	△0	△0
株主資本合計	54,609	56,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	282	306
繰延ヘッジ損益	△75	26
為替換算調整勘定	△746	△1,156
退職給付に係る調整累計額	136	131
その他の包括利益累計額合計	△402	△692
非支配株主持分	61	60
純資産合計	54,268	56,152
負債純資産合計	85,224	87,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	36,551	27,466
売上原価	33,923	20,901
売上総利益	2,627	6,565
販売費及び一般管理費	3,034	2,612
営業利益又は営業損失(△)	△406	3,953
営業外収益		
受取利息	0	21
受取配当金	75	45
受取保険金	112	—
物品売却益	—	143
その他	33	70
営業外収益合計	222	280
営業外費用		
支払利息	242	249
持分法による投資損失	164	476
その他	187	123
営業外費用合計	595	849
経常利益又は経常損失(△)	△779	3,384
特別利益		
投資有価証券売却益	2	27
関係会社清算益	3	—
関係会社株式売却益	53	—
特別利益合計	59	27
特別損失		
固定資産除却損	311	272
減損損失	—	221
投資有価証券評価損	—	492
ゴルフ会員権評価損	4	—
特別損失合計	315	986
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,035	2,425
法人税、住民税及び事業税	97	350
法人税等調整額	332	△69
法人税等合計	429	280
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,465	2,144
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,467	2,143

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,465	2,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96	22
繰延ヘッジ損益	3	119
退職給付に係る調整額	13	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	△225	△427
その他の包括利益合計	△304	△291
四半期包括利益	△1,770	1,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,772	1,854
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が少なくとも一定期間続くことを前提として、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、将来の財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	合金鉄 事業	機能材 料事業	環境 事業	電力 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	23,815	6,622	2,547	553	33,539	3,011	36,551	—	36,551
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	38	74	16	—	129	121	250	△250	—
計	23,854	6,696	2,564	553	33,669	3,132	36,801	△250	36,551
セグメント利益 又は損失 (△)	△2,234	1,148	311	301	△472	66	△406	—	△406

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に化学品等販売事業、その他子会社事業となります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	合金鉄 事業	機能材 料事業	環境 事業	電力 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	16,324	5,076	2,773	720	24,894	2,571	27,466	—	27,466
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	38	75	13	—	126	97	224	△224	—
計	16,362	5,152	2,786	720	25,021	2,669	27,690	△224	27,466
セグメント利益	2,140	755	647	403	3,947	6	3,953	—	3,953

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に化学品等販売事業、その他子会社事業となります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「合金鉄事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては221百万円であり
ます。